

第1刷発行分または初めの3,000部数の多い方の印税を執筆者に支払い、以後は学会の収入とする方向で、委員会に諮ることになった。奨励金…奨励金制度の見直し（第14回常任理事会議事録参照）

「奨励金」を「奨励賞」とすることで、関係する細則、選定規定の変更案が担当委員会から提案され、常任理事会として承認し、3月の理事会に諮ることになった。

### 3. 会員加入状況

新入会員10名を承認、退会22名の報告。会員数4,570名（内、通常会員4,047名）。

### 4. 第30期役員選挙の立候補状況

選挙管理委員会より、1月29日付で立候補受付を締め切った第30期役員選挙の立候補状況に関し、2月10日付で報告があった。投票は3月9日で締め切り、3月10日に開票する予定。

なお、選挙に関する情報は学会ホームページに掲載中。

### 5. 1998年度事業計画案・予算案

事業計画・予算案は、基本的に従来のものを継承する。

なお、1998年度予算は、会員名簿の発行、堀内賞・奨励賞のメダル作成、1999年秋の九州大会の会場費の前払い等のため、一時的に赤字となる見込み。

### 6. 学会会員のためのアンケート調査

名簿作成の可否に関するアンケートおよび会員住所等の調査事項に関する案について検討し、この結果を次の理事会に諮ることになった。

### 7. その他

#### ・第30期役員体制に関する協議

次回理事会の開催される3月19日の午前中に第30期役員選挙当選者が集まり、次期役員体制について協議する。

### 8. 次回の理事会

平成10年3月19日（木）14時から、気象庁内観測部会議室で開催。



## 平成10年度日本生命財団研究助成応募要領

**基本テーマ：**人間活動と環境保全との調和に関する研究—自然と人間の共生への新しい道を求めて—

### 助成対象研究：

1. 一般研究助成：人間活動と環境保全との関係（人間と自然環境の共存）に関する研究、平成10年10月から1年間、総額8千万円程度
2. 特別研究助成：里地・里山などの二次的自然環境とその維持・保全に関する学際的共同研究、平成10年10月から2年間、1件のみ、2千万円以内

### 応募申請書の請求：

所属機関（大学・学部等）の名称・送付先（大学名等のあて名も記入）・役職・氏名を記入の上、郵

送用切手（用紙1部の場合は160円、2部は270円、3～4部は390円；急ぎの場合は速達料として+270円）を同封してご請求下さい。例年応募の多い大学には一定数の申請書を送付しておりますので、大学事務室にてご照会下さい。

### 応募・問い合わせ先（申請書の請求先）

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7  
日本生命今橋ビル4F  
日本生命財団研究助成部  
TEL：06-204-4012  
FAX：06-204-0120

応募締切：平成10年5月12日（火）消印有効